

I	問題の所在	1
1.	はじめに	1
2.	空間的視点の意義	4
3.	製造業研究開発技術者と情報技術者を対象とする意義	5
II	本書の研究視角——ライフコース概念について——	12
1.	ライフサイクル概念とその問題点	12
2.	ライフコース概念とライフヒストリー	14
	(1) ライフコース概念の骨子	14
	(2) ライフコース概念とライフヒストリーの相違	17
3.	ライフコースの空間的把握と地域間分業	21
III	製造業研究開発技術者の新規学卒労働市場——労働市場の空間と制度——	25
1.	問題の所在	25
	(1) 新規学卒労働市場とライフコース	25
	(2) 研究開発技術者の労働市場に関する既存研究	27
	(3) 調査の概要	30
2.	初就職に伴う移動の空間構造	31
3.	入社経緯の分析	36
	(1) 分析の枠組み	36
	(2) 入社経緯が就職結果にもたらす影響	38
4.	現在の工学部大卒者の就職先地域	43
5.	地方大学工学部における就職プロセスに関する事例分析	50
	(1) A大学機械学科における就職プロセス	52
	(2) 就職プロセスの結果	54
6.	小括	58

IV 研究開発技術者の企業内キャリアと住居経歴	64
1. 問題の所在	64
2. 研究開発技術者の転居と転勤	66
(1) 転勤の発生と転居への影響 66	
(2) ライフサイクルに伴う転居と給与住宅 69	
3. 研究開発技術者の企業内キャリア	72
(1) 転勤に伴う職務の変化 74	
(2) 企業内キャリアの事例 79	
4. 小 括	83
V 九州における情報技術者の職業キャリアと労働市場	87
1. はじめに	87
(1) 問題の所在 87	
(2) 情報サービス産業に関する既存研究の整理 89	
(3) 1980年代以降の情報サービス産業の労働市場と還流移動者	91
2. 調査の概要と情報技術者の属性	95
3. 情報技術者の地域間移動	99
4. 地方圏情報技術者の職業キャリア	103
(1) 情報技術者のキャリアパス 103	
(2) 情報技術者の賃金と転職、還流移動 105	
(3) 客先常駐という働き方 108	
5. 小 括	110
VI 九州におけるインターネット関連産業の動向と従業員の職業キャリア	115
1. はじめに	115
2. インターネット関連企業の立地動向	119
3. 東京都区部と九州のインターネット関連産業の比較	123

4. 九州のインターネット関連企業従業員の職業キャリアと年収 ……	128
5. 小 括 ……	132
VII 地方都市におけるインターネット関連産業とその経営者——大分県の事例—— ……	136
1. はじめに ……	136
2. 大分県におけるインターネット関連企業の経営 ……	139
(1) 対象企業の属性とインキュベーション施設 i プラザ	139
(2) インターネット関連企業の業務	145
(3) 顧客の獲得と業者間のリンケージ	147
3. 大分県のインターネット関連企業の経営者 ……	152
(1) 経営者の属性	152
(2) 市場環境に対する認識	156
(3) 経営の志向性	158
4. 小括 ……	160
VIII 結 論 ……	163
1. 問題意識と分析枠組みの再確認 ……	163
2. 実証研究から得られた知見 ……	165
3. 結びにかえて ……	169
あとがき ……	172
文 献 ……	175